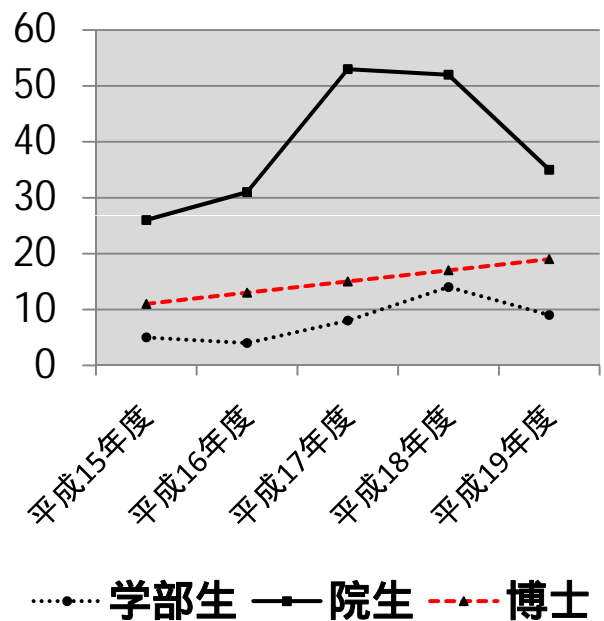


【概要】 2008年 / 留学生数； 1071名、民間就職者数； 約80名

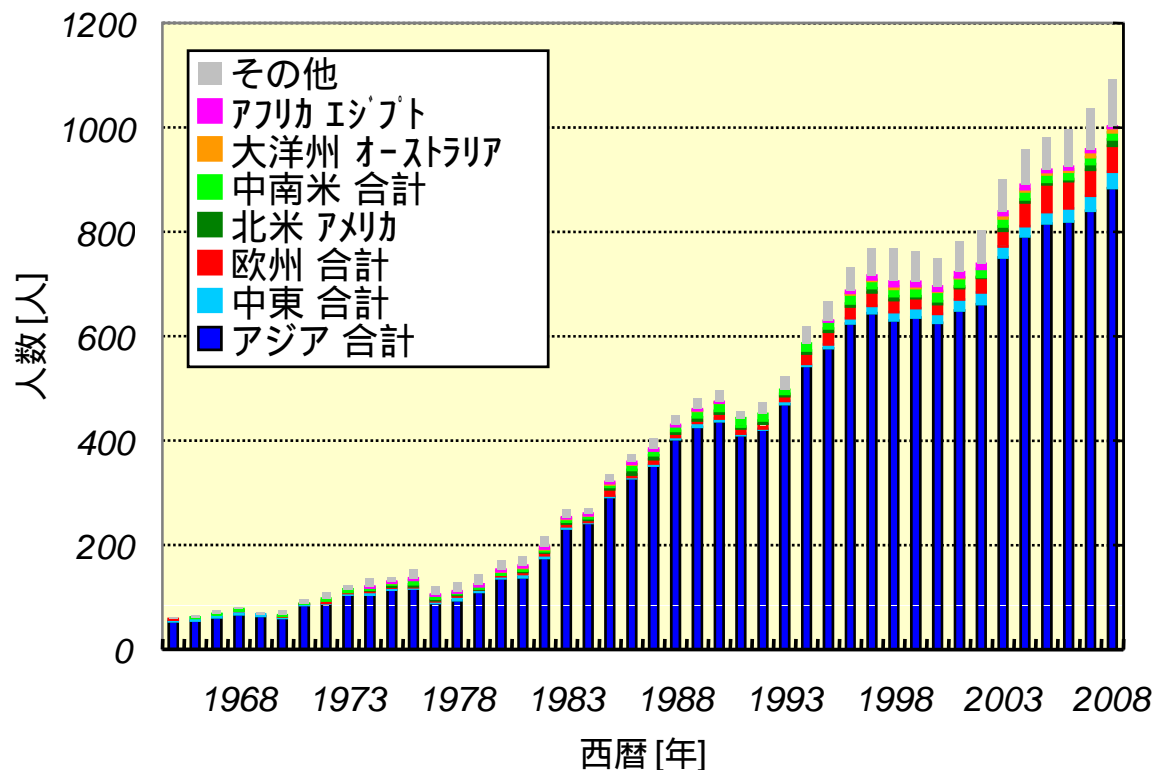
2020年 / 留学生数； 2980名、民間就職者数； 約570名

【留学生プログラム】 アジア人財資金構想P / 奨学生 13名
短期留学特別P(受入) / 34名(22ヶ国)、ほか

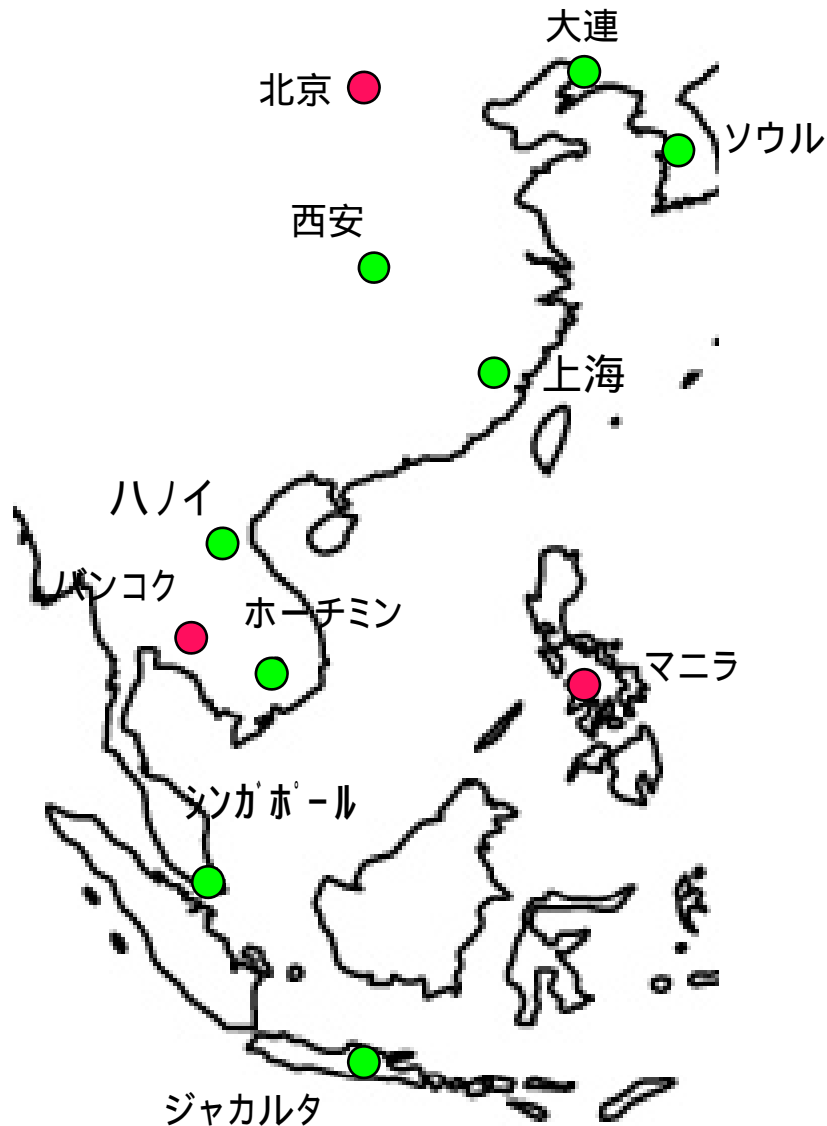
東工大留学生の民間企業就職者推移



地域別留学生受入人数



優秀な留学生(高度人材)をリクルートするターゲット先



学生:学部卒業生・修士課程修了生
(一流大学トップクラス)

国別:中国・韓国・タイ・インドネシア
ベトナム・フィリピン・その他

方法:

・海外拠点(オフィス)の利用

3拠点 8拠点候補地

・交流協定校との連携

中国(10)・韓国(8)・タイ(6)

インドネシア(3)・ベトナム(2)

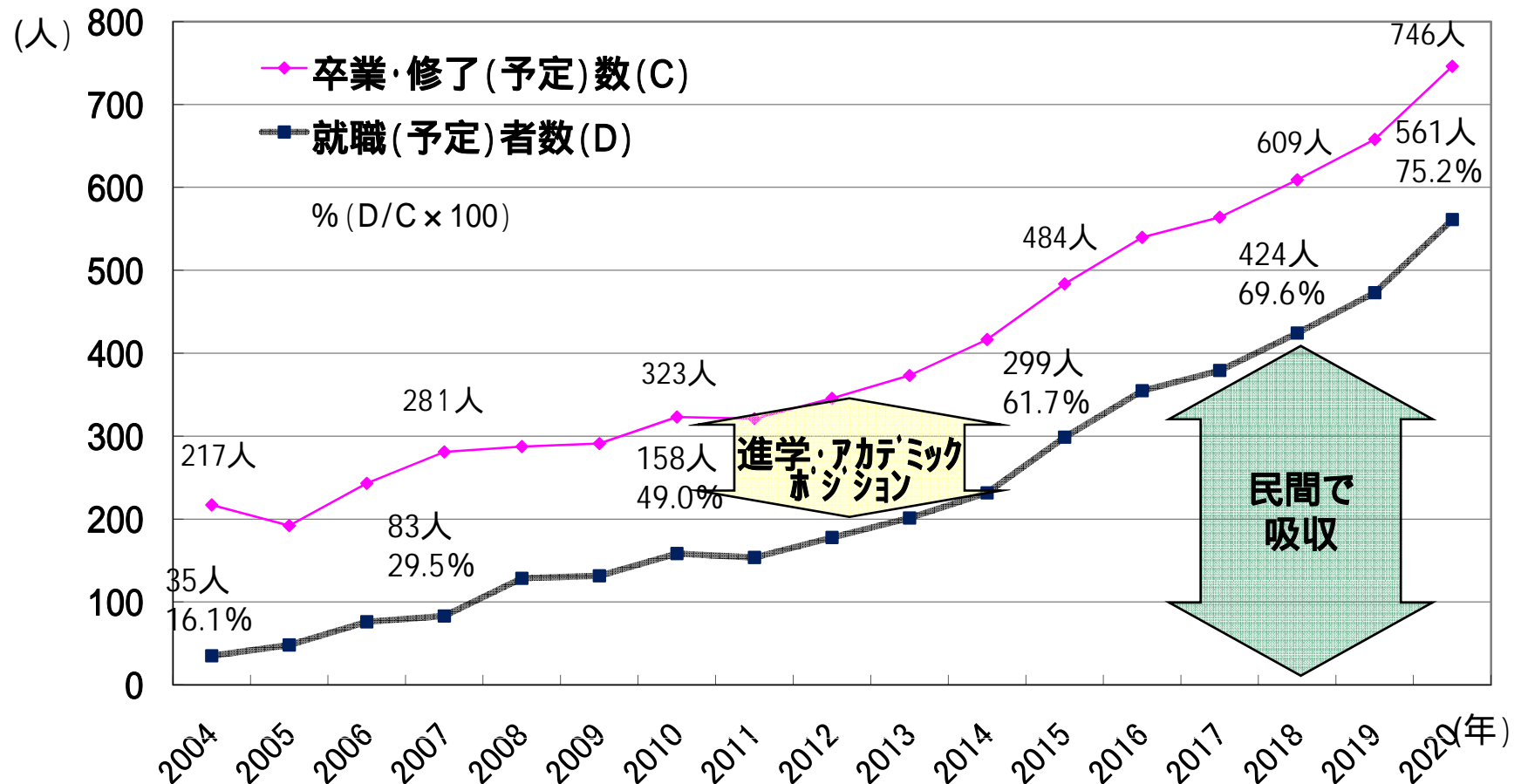
フィリピン(2)・インド(1)

・同窓会支部との連携

北京・天津・上海・ソウル・嶺南

台湾・タイ・マニラ

東工大における留学生の就職者数の推移(推定)



- 注) 1) 東工大留学生数は2009年以降、留学生数が年8%上昇し、そのうち東工大には0.9% (~2011)、1.0%(2012~2016) 1.05%(2017~2020)の留学生が入学するものと試算した。
- 2) 卒業・修了者数、就職数は2007年までは実際の数値2008年以降は進学者、母国就職、ポスドク、母国企業への就職等を以下の基準により算出し、卒業・修了予定者から差し引いた「就職必要者数」である。
- ・進学者: 学部75%、修士30%、2014年以降は120人で固定
 - ・ポスドク: 2008年以降50人で固定
 - ・母国就職者数: 修士5人、博士10人で固定(過去の実績により)

アジア人財資金構想プログラムが果たすべき就職支援

